Ⓜ

２０２５年度

関西学院大学大学院人間福祉研究科入学試験【第２次】

【博士課程前期課程】

正規学生（一般・社会人・外国人）　専門

受験についての注意事項

１．試験開始の合図があるまで、問題を見てはいけません。
２．問題用紙１部（本文２ページ）、解答用紙４枚が配付されます。過不足があれば監督者に申し出てください。
３．試験中に試験用紙の印刷の不鮮明、ページの欠落、乱れおよび解答用紙の汚れなどに気づいた場合は、監督者に申し出てください。
４．監督者の指示に従って、解答用紙の該当欄に受験番号と氏名を正しく記入してください。
５．解答はすべて HB の黒鉛筆または HB 0.5mm 以上の芯のシャープペンシルで記入してください。
６．解答用紙は丁寧に取り扱ってください。
７．解答は解答用紙の各問指定の箇所に記入してください。解答用紙の裏面にはいっさい記入してはいけません。下書きなどには問題用紙の余白を利用してください。
８．解答用紙の枠外および問題番号と異なる番号のところに書かれた解答は、評価（採点）の対象としません。
９．解答中以外の解答用紙は必ず裏返しに置いてください。
10. 受験中は不審な行動をとってはいけません。不正行為をした場合、当該年度の入学試験のすべてを無効とします。
11. 試験開始後６０分間と、試験終了５分前以降は退場できません。ただし、気分が悪いなど身体の調子が悪くなった場合は、監督者に申し出てください。
12. 監督者の開始合図と同時に試験を開始してください。
13. 監督者の終了合図と同時に解答をやめてください。
14. 問題用紙は試験終了後、持ち帰ってください。

Ⅰ　オーストラリアは、2024 年 11 月 29 日に 16 歳未満におけるソーシャルメディアの利用を禁止する法案を可決した。アンソニー・アルバニージー首相は、この法律が若年層によるソーシャルメディアからのトラブル回避に繋がると主張し、多くの国民の賛同を得ている。一方、子どもに与える影響について疑問視する声もある。このオーストラリアの取り組みについて、人間福祉学の観点から 1,200 字程度で論述しなさい。（40 点）

Ⅱ　次の設問のうち、１つを選択し、500 字程度で解答しなさい。なお、選択した設問の番号を解答用紙に記入すること。(30 点)

１　ソーシャルワークのグローバル定義では、ソーシャルワークにおける社会変革の役割が強調されているが、日本ではその実践の困難性も指摘されている。日本のソーシャルワークにおける社会変革への実践の課題と可能性について述べなさい。

２　令和 6 年能登半島地震への「創造的復興プラン（石川県)」の中で復興プロセスを活かした関係人口の拡大が創造的復興リーディングプロジェクトとして位置付けられている。このプロジェクトに限らず過疎地域においては関係人口に関する取り組みは特に重要と考えられている。そこで、関係人口を説明した上で、関係人口を拡大する為の課題と解決方策について述べなさい。

３　パリ 2024 パラリンピック競技大会は、2024 年 8 月 28 日から 9 月 8 日までの日程で開催された。日本のメダル獲得数は金メダル 14 個、銀メダル 10 個、銅メダル 17 個の計 41 個だった。本大会で行われた競技のうち１種目を取り上げ、その競技における我が国の歴史や競技規則などについて述べなさい。

４　人はライフコースの各段階（乳・幼児、少年期、青年期、成人期、壮年期、高齢期）において、さまざまな課題や困難に直面する。その具体例を１つ取り上げ、身体・心理・社会・スピリチュアルな側面など多面的に述べなさい。

Ⅲ　次の用語から３つ選択して、それぞれ 200 字程度で説明しなさい。なお、選択した用語の番号を解答用紙に記入すること。(30 点)

１　交差性
２　DWAT
３　合理的配慮
４　労働者協同組合
５　社会的インパクト評価
６　ボランティア休暇

7　不妊治療
8　痩身願望
9　アーバンスポーツ

出題の意図

Ⅰ

人間福祉学とは何かについて志願者なりの説明がなされた上で人間福祉やその関連領域における最新のテーマや動向（ソーシャルメディアの子どもに対する影響）についての志願者の基礎的な知識・理解がどの程度か、また、そのテーマ・動向についての志願者の解釈や意見が論理的に展開されているかを問う。

Ⅱ

人間福祉に関わる４つの設問（ソーシャルワークのグローバル定義、関係人口、パラリンピック、ライフコース）から１つ選び、それについて、基礎的な知識・理解の程度がいかなるものか、また志願者の解釈や意見が論理的に説明できるかを問う。

Ⅲ

人間福祉に関連する基礎的な専門用語を３つ選択し、それらについてどこまでその内容を正しく理解できているか、及び理解している内容を論理的に説明できるかを問う。

解答（または解答例）

Ⅰ

上記の意図に沿って、指定された文字数の範囲で①基礎的な知識・理解の程度、②志願者の解釈の内容の正確さ、及び③自分の考えを論理的に述べることができるか否かを基準にして採点する。

Ⅱ

選択した設問について、その出題意図に沿って、指定された文字数の範囲で、①志願者の基礎的な知識・理解の程度、②志願者の解釈の内容の正確さ、及び③自分の考えを論理的に述べることができるか否かを基準に採点する。

Ⅲ

指定された文字数の範囲で、出題の意図に沿って当該語句についての、①基礎的な知識・理解の程度、②論述力に基づいて採点する。